

Effective Management とは



4つの問題解決場面と思考プロセス

→問題を課題化し、優先順位をつけて効率的に処理

「問題」を「課題化」して優先課題を見える化
「問題」とは実際の姿(現状)が、あるべき姿(目標)から差異を生じた状態
「課題」とは、問題を解決するために、とるべき行為・行動

→効率的な原因究明プロセス

2つの事実を比較して原因を絞り込む
「何が」「どこで」「いつ」「どの程度」4つの切り口で情報を収集、整理
「発生事実」「非発生事実」…2つの事実の対比から原因を推定

→何かを決めるときの大切な4つの質問

何を決めるのか・ねらいは何か・他に方法はないか・まずいことはないか
目的と方法 決定のレベルを適切に定める
ねらい(選択基準)をバランスよく設定する

→「備えあれば憂いなし」を見える化

リスクは(発生確率) × (影響度)でつかむ
リスク対策は2つ①(発生確率)を下げる予防対策
②(影響度)を下げる発生時対策

